

令和5年11月2日

北海道経済産業局局長  
岩永 正嗣 様

## 物価高騰対策の拡大を求める要請

消費者物価が上昇を続けています。9月の道内は3.3%上昇し、27カ月連続で上昇、3%超えは16カ月連続です。とりわけ冬の需要期を迎える暖房用灯油と食品の値上がりは家計を直撃しています。9月に岸田文雄首相あてに送付した「物価高騰対策の継続・拡大を求める要請書」には、わずか1カ月で1万4800人の賛同署名が集まり、道民の強い危機感を反映しています。

北海道消費者協会の価格調査では、10月の灯油の平均価格は1㍗125.8円と、前月(126.4円)に続く高値となりました。リーマンショックがあった2008年9月(127.3円)に次ぐ、異常な水準と言わざるを得ません。灯油価格は、厳寒地に住む多くの道民の命と健康に関わります。ガソリン、灯油等に対する政府の元売り補助は、当面の継続に方針は転換されましたが、灯油への波及はいまだ十分とは言えず、原油市況と為替相場を落ち着かせる抜本的な対策が必要です。

エネルギー価格の高騰に伴い、電気料金も値上げとなりました。道内世帯の4分の3が契約する北海道電力の規制料金は6月から23.2%の値上げとなりました。政府の激変緩和対策は、こちらも当面の継続見込みですが、物価高騰が続く中で、緩和対策が打ち切りとなれば、道民の痛手は計り知れません。

コロナ禍とウクライナ侵攻で露呈した世界的な食料不安は、衰えを見せません。信用調査機関の「食品主要195社調査」によれば、10月までの食品値上げは3万品目を超え、昨年1年間の値上げ品目数をすでに上回り、1回の平均値上げ率は昨年を1ポイント上回る15%に達します。総務省の全国家計構造調査の道内食料品支出(月5万6117円)にあてはめると家計負担増は年額10万1010円にもなります。

一方、実質賃金は8月が前年同月比2.5%減で、17カ月連続のマイナスです。公的年金も物価上昇を差し引くと、68歳以上は0.6%、67歳以下は0.3%の目減りとなり、老後の暮らしを脅かしています。物価高は低所得層ほど痛みが大きい「逆進性」があり、暮らしの防衛は限界です。道民が安全・安心にらせるよう、下記の事項に早急に取り組むことを強く要請します。

### 記

- 1 暖房用灯油は、多くの道民の「命綱」であり、安定供給を図るとともに、暮らしが安定するまで燃料油価格激変緩和対策事業を継続・拡大し、併せて原油市況と為替相場を落ち着かせる抜本的な対策を講じていただきたい。

- 2 電気・ガス価格の激変緩和対策として実施されてきた措置を、くらしが安定するまで継続・拡大していただきたい。
- 3 福祉灯油等の社会的弱者対策として、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を継続・拡大するとともに、地方自治体が福祉灯油等の生活支援を実施するよう周知と要請を行っていただきたい。
- 4 福祉灯油等の対象は、多くが住民税の非課税世帯であり、給与所得が年間300万円前後の低所得世帯を中心とした救済策は急務であり、物価急騰期を乗り切るまで、必要な生活支援策を講じていただきたい。
- 5 エネルギーや食料品の高騰は、自給率の低さも要因であり、エネルギー自給率や食料自給率の向上につながる抜本的な施策を講じていただきたい。
- 6 長く続く景気低迷とコロナ禍などにより、食料支援を求める道民は増えており、フードバンク、フードドライブ、子ども食堂などの活動を民間団体とともに広げていただきたい。

要請代表 一般社団法人 北海道消費者協会  
会長 長島 博子

NPO 法人	江別消費者協会	一般社団法人	北見消費者協会
	千歳消費者協会		網走消費者協会
	恵庭消費者協会		美幌消費者協会
	北広島消費者協会		斜里消費者協会
	函館消費者協会		室蘭消費者協会
	江差消費者協会		苫小牧消費者協会
	小樽消費者協会		登別消費者協会
	倶知安消費者協会		一般社団法人 帯広消費者協会
	岩内消費者協会		音更町消費者協会
	岩見沢消費者協会		中札内消費者協会
	美唄消費者協会		幕別町消費者協会
	赤平消費者協会		足寄消費者協会
	三笠消費者協会		浦幌消費者協会
	滝川消費者協会		釧路消費者協会
	深川消費者協会		釧路町消費者協会
	上砂川消費者協会		厚岸消費者協会
栗山消費者協会	標茶消費者協会		
一般社団法人	旭川消費者協会	阿寒消費者協会	
	士別消費者協会	白糠消費者協会	
	名寄消費者協会	鶴居村消費者協会	
	富良野消費者協会	別海町消費者協会	
	東川消費者協会	中標津町消費者協会	
	稚内消費者協会	( 計 46協会 )	